

2023 年度留学生就職促進教育プログラム 取組状況報告

本学では 2024 年度より本プログラムの認定を受けたことから、留学生の就職促進に向けて本格的な取組を開始した。しかしながら、同プログラムの対象となる Showa Direct 4.5 の第 1 期生は本年 10 月入学予定であり、現時点ではまだプログラムが始まっていない。このため、本年度前期はプログラムの準備期間と位置づけ、以下の取組を行った。

1. 留学生の募集／入学許可

ベトナムを対象に現地の高校及び日本語学校と提携し、各校からの推薦をもとに 2024 年 1 月に Showa Direct 4.5 の第 1 回入試を実施した結果、3 名が合格し、全員が本年 10 月に入学予定である。3 名とも食健康科学部健康デザイン学科に入学し、最初の半年間は日本語教育センターの開設する日本語科目を中心に履修する。

2. 日本語教育センターの設置

2024 年 4 月より新たに日本語教育センターを設置し、これまで行っていた留学生向けの日本語科目を同センターに集約するとともに、Showa Direct 4.5 の留学生を対象とする科目として、入学後半年間（第 1 学期）に 11 科目、翌年前期（第 2 学期）に 5 科目、翌年後期（第 3 学期）に 5 科目を新たに開設する予定であり、その準備を進めている状況である。

3. 留学生受入学科の拡大

2024 年度は、本プログラムによる留学生の受入を 2 学部 3 学科でスタートした。2025 年度は新たに 2 学科が加わり、グローバルビジネス学部 2 学科（ビジネスデザイン学科、会計ファイナンス学科）、食健康科学部（健康デザイン学科、食安全マネジメント学科）、人間社会学部（現代教養学科）の 3 学部 5 学科になることが決定した。その後も受入学科を拡大していく方針である。

4. インターンシップ受入企業のさらなる開拓

2025 年度に新たに受入学科が拡大することを受け、インターンシップ学生の受入を中心に提携企業の開拓を続けており、今年度中に新たにホテル・旅館業界 1 社との提携を予定している。

5. 留学生の就職支援プログラムの強化

これまで行っていた留学生向け就職ガイダンスを強化し、東京外国人雇用サービスセンターと提携して、本学に既に在籍している留学生を対象に厚労省の「外国人留学生の国内就職支援研修モデルカリキュラム」に沿ったセミナーを 8 月に実施する予定である。

なお、2023 年度に卒業した留学生の就職状況は以下の通り。

(2024 年 5 月 1 日現在)

	大学院	学部	全体
卒業した留学生 (A)	7	13	20
卒業後日本に在留した留学生 (B)	5	11	16
うち就職した留学生 (C)	2	6	8
うち進学した留学生 (D)	1	4	5
うち就活中の留学生 (E) ※特定活動ビザに更新	2	1	3
卒業生に対する日本での就職率 (C/A)	28.6%	46.2%	40.0%
卒業生のうち、日本にとどまった者の就職率 (C/B)	40.0%	54.5%	50.0%
卒業生のうち、国内進学者を除く国内就職率 (C/A-D)	33.3%	66.7%	53.3%

以 上